那覇港輸出貨物増大促進事業（荷主対象）補助金

交付申請書添付書類

平成２９年１月

那覇港管理組合

平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験　事業計画書

添付書類-1

提出日　平成　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名・事業所名 |  |
| 代表者役職・氏名 | 印 |
| 所　在　地 |  |
| 担　当　者 | 氏名、役職 |  |
| 連絡先 | TEL：　　（　　）　　　　　　FAX：　　（　　）E-mail： |
| 平成27年度輸出状況及び平成28年度輸出見通し | 分類 | 貨物の種類(輸送のタイプ)※概要は別紙「那覇港輸出貨物増大促進事業社会実験　実施内容」参照 | 輸出貨物量　※見込み、概算で構わない |
| H27年度実績 | H28年度見込み |
| コンテナ（TEU） | 混載（トン・M3） | コンテナ（TEU） | 混載（トン・M3） |
| (1)重点貨物 | ①：大量且つ輸出増加が見込める貨物 |  |  |  |  |
| ※貨物の品目：　　　　　　　　　　仕向地： |
| ②：少量の輸出貨物 |  |  |  |  |
| ※貨物の品目：　　　　　　　　　　仕向地： |
| ③：中古車(トラックを除く) |  |  |  |  |
| ※車両の種類：　　　　　　　　　　仕向地： |
| (2)一般貨物 | ④：上記(1)を除くコンテナ単位、混載での輸出貨物 |  |  |  |  |
| ※貨物の品目：　　　　　　　　　　仕向地： |
| ⑤：産業機械 |  |  |  |  |
| ※産業機械の種類：　　　　　　　　仕向地： |
| ■年間輸出貨物量（上記①～⑤の合計） |  |  |  |  |
| 社会実験に関する意見・要望等 |  |
| 那覇港の海上航路等への意見・要望 |  |

提出先：社会実験事務局（株式会社　国建）　担当：赤嶺、上間　TEL：098-862-1109　FAX：098-861-4255

E-mail：kenji\_akamine@kuniken.co.jp　kazufumi\_uema@kuniken.co.jp

※記載内容について、後日、事務局よりお問合せをさせていただく場合がございます。

平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験　事業計画書

記入例

提出日　平成　29　年　1　月　26　日

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名・事業所名 | ○○株式会社 |
| 代表者役職・氏名 | 代表取締役社長　△△ □□代表者印 |
| 所　在　地 | 那覇市通堂町2-1　那覇ふ頭船舶待合所２階 |
| 担　当　者 | 氏名、役職 | 営業部　課長　□□△△ |
| 連絡先 | TEL：098（868）4544　　　FAX：098（862）4233E-mail：abc@def… |
| 平成27年度輸出状況及び平成28年度輸出見通し | 分類 | 貨物の種類(輸送のタイプ)※概要は別紙「那覇港輸出貨物増大促進事業社会実験　実施内容」参照 | 輸出貨物量　※見込み、概算で構わない |
| H27年度実績 | H28年度見込み |
| コンテナ（TEU） | 混載（トン・M3） | コンテナ（TEU） | 混載（トン・M3） |
| (1)重点貨物 | ①：大量且つ輸出増加が見込める貨物 | 30TEU |  | 100TEU |  |
| ※貨物の品目：飲料水　　　　　　　　仕向地：中国 |
| ②：少量の輸出貨物 | 1TEU | 5.0M3 | 5TEU | 10.0M3 |
| ※貨物の品目：県産食品、冷凍食品　　仕向地：香港 |
| ③：中古車(トラックを除く) | 10台 |  | 20台 |  |
| ※車両の種類：中古乗用車　　　　　　仕向地：フィリピン |
| (2)一般貨物 | ④：上記(1)を除くコンテナ単位、混載での輸出貨物 | 10TEU | 25.0M3 | 15TEU | 30.0M3 |
| ※貨物の品目：黒糖、泡盛、ビール　　仕向地：台湾、香港、シンガポール |
| ⑤：産業機械 |  | 20M3 |  | 50M3 |
| ※産業機械の種類：トラック、建設機械　　仕向地：インドネシア |
| ■年間輸出貨物量（上記①～⑤の合計） | 41TEU10台 | 50.0M3 | 115TEU20台 | 90.0M3 |
| 社会実験に関する意見・要望等 | （例）輸送するごとに支援金額が得られるスキームであれば、支援金額を販売促進費や輸送費に充当することができるので検討していただきたい。 |
| 那覇港の海上航路等への意見・要望 | （例）アジア主要地域へのリードタイム短縮を望む。○○航路について運航頻度の増便(週1便程度)をお願いしたい。 |

提出先：社会実験事務局（株式会社　国建）　担当：赤嶺、上間　TEL：098-862-1109　FAX：098-861-4255

E-mail：kenji\_akamine@kuniken.co.jp　kazufumi\_uema@kuniken.co.jp

※記載内容について、後日、事務局よりお問合せをさせていただく場合がございます。

平成　　年　　月　　日

添付書類－2

那覇港管理組合

管理者　翁長雄志　殿

住　　所：

会 社 名：

代表者名：　　　　　　　　　　　　　　印

平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験

重点貨物輸出計画書（輸送タイプ①）

那覇港からの輸出が大量且つ継続して増加が見込めるため、以下のとおり重点貨物輸出計画書を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 対象輸出貨物（品目コード※） | 貨物名：品目コード： |
| 対象輸出貨物の今年度の生産量(又は仕入量) |  |
| 生産地から那覇港までの輸送ルート | （※生産地が県外の場合のみ対象） |
| 対象貨物の過去3年間の輸出実績（TEU） | 平成25年度 |  |
| 平成26年度 |  |
| 平成27年度 |  |
| 今年度の輸出計画 | （仕向地） | （仕向地毎の輸出量:TEU） | （輸出量合計）TEU |
|  |  |
|  |  |
| 平成29年度の輸出計画 | （仕向地） | （仕向地毎の輸出量:TEU） | （輸出量合計）TEU |
|  |  |
|  |  |
| 3年後(平成31年度)に見込まれる輸出量 | （仕向地） | （仕向地毎の輸出量:TEU） | （輸出量合計）TEU |
|  |  |
|  |  |
| 輸出拡大に向けた取組等の実施状況 |  |
| 担　当　者 | 部署 |  | 役職・氏名 |  |
| 連絡先 | TEL：　　（　　）　　　　　　FAX：　　（　　）E-mail： |

※品目コード：財務省「輸出統計品目表(2016年版)」を参照し、該当する品目コードを記載してください。

　　　　　　　http://www.customs.go.jp/yusyutu/2016/index.htm

**◯その他提出書類**

* 対象貨物輸出計画の説明補足資料（※表中の今年度から3年後(平成31年度)における想定輸出量の根拠となる具体的な説明補足資料）

提出先：社会実験事務局（株式会社　国建）　担当：赤嶺、上間　TEL：098-862-1109　FAX：098-861-4255

E-mail：kenji\_akamine@kuniken.co.jp　kazufumi\_uema@kuniken.co.jp

※記載内容について、後日、事務局よりお問合せをさせていただく場合がございます。

平成　29　年　1　月　26　日

記入例

那覇港管理組合

管理者　翁長雄志　殿

住　　所：那覇市通堂町2-1 那覇ふ頭船舶待合所2階

会 社 名：○○株式会社

代表者印

代表者名：代表取締役社長　△△ □□ 　　　　　印

平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験

重点貨物輸出計画書（輸送タイプ①）

那覇港からの輸出が大量且つ継続して増加が見込めるため、以下のとおり重点貨物輸出計画書を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 対象輸出貨物（品目コード※） | 貨物名：飲料水品目コード：2201.10 |
| 対象輸出貨物の今年度の生産量(又は仕入量) | 沖縄工場生産量(予定)：20,000KL |
| 生産地から那覇港までの輸送ルート | （※生産地が県外の場合のみ対象） |
| 対象貨物の過去3年間の輸出実績（TEU） | 平成25年度 | 0TEU |
| 平成26年度 | 5TEU |
| 平成27年度 | 30TEU |
| 今年度の輸出計画 | （仕向地）中国 | （仕向地毎の輸出量:TEU）50TEU | （輸出量合計）100TEU |
| 台湾 | 30TEU |
| ベトナム | 20TEU |
| 平成29年度の輸出計画 | （仕向地）中国 | （仕向地毎の輸出量:TEU）100TEU | （輸出量合計）180TEU |
| 台湾 | 50TEU |
| ベトナム | 30TEU |
| 3年後(平成31年度)に見込まれる輸出量 | （仕向地）中国 | （仕向地毎の輸出量:TEU）150TEU | （輸出量合計）280TEU |
| 台湾 | 80TEU |
| ベトナム | 50TEU |
| 輸出拡大に向けた取組等の実施状況 | 昨年度より現地代理店と共同して営業活動に力を入れている。 |
| 担　当　者 | 部署 | 営業部 | 役職・氏名 | 課長　□□△△ |
| 連絡先 | TEL：098（868）4544　　　FAX：098（862）4233E-mail：abc@def･･･ |

※品目コード：財務省「輸出統計品目表(2016年版)」を参照し、該当する品目コードを記載してください。

　　　　　　　http://www.customs.go.jp/yusyutu/2016/index.htm

**◯その他提出書類**

* 対象貨物輸出計画の説明補足資料（※表中の今年度から3年後(平成31年度)における想定輸出量の根拠となる具体的な説明補足資料）

提出先：社会実験事務局（株式会社　国建）　担当：赤嶺、上間　TEL：098-862-1109　FAX：098-861-4255

E-mail：kenji\_akamine@kuniken.co.jp　kazufumi\_uema@kuniken.co.jp

※記載内容について、後日、事務局よりお問合せをさせていただく場合がございます。

平成　　年　　月　　日

添付書類－2

那覇港管理組合

管理者　翁長雄志　殿

住　　所：

会 社 名：

代表者名：　　　　　　　　　　　　　　印

平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験

重点貨物輸出計画書（輸送タイプ③）

那覇港からの中古車(トラックを除く)の輸出が継続して見込めるため、以下のとおり重点貨物輸出計画書を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 車の種類、荷姿 | 車の種類：　　　　　　　　　　　　　　荷姿：（ｺﾝﾃﾅ、非ｺﾝﾃﾅ） |
| 那覇港までの輸送ルート | （※仕入地が県外の場合のみ対象） |
| 当該貨物の過去3年間の輸出実績（台 or TEU） | 平成25年度 |  |
| 平成26年度 |  |
| 平成27年度 |  |
| 今年度の輸出計画 | （仕向地） | （仕向地毎の輸出量:台 or TEU） | （輸出量合計）台 or TEU |
|  |  |
|  |  |
| 輸出ルート使用船舶(RORO、ｺﾝﾃﾅ) |  |
| 平成29年度の輸出計画 | （仕向地） | （仕向地毎の輸出量:台 or TEU） | （輸出量合計）台 or TEU |
|  |  |
|  |  |
| 輸出ルート使用船舶(RORO、ｺﾝﾃﾅ) |  |
| 3年後(平成31年度)に見込まれる輸出量 | （仕向地） | （仕向地毎の輸出量:台 or TEU） | （輸出量合計）台 or TEU |
|  |  |
|  |  |
| 輸出拡大に向けた取組等の実施状況 |  |
| 担　当　者 | 部署 |  | 役職・氏名 |  |
| 連絡先 | TEL：　　（　　）　　　　　　FAX：　　（　　）E-mail： |

**◯その他提出書類**

* 輸出計画の説明補足資料（※表中の今年度から3年後(平成31年度)における想定輸出量の根拠となる具体的な説明補足資料）

提出先：社会実験事務局（株式会社　国建）　担当：赤嶺、上間　TEL：098-862-1109　FAX：098-861-4255

E-mail：kenji\_akamine@kuniken.co.jp　kazufumi\_uema@kuniken.co.jp

※記載内容について、後日、事務局よりお問合せをさせていただく場合がございます。

平成　29　年　1　月　26　日

記入例

那覇港管理組合

管理者　翁長雄志　殿

住　　所：那覇市通堂町2-1 那覇ふ頭船舶待合所2階

会 社 名：○○株式会社

代表者印

代表者名：代表取締役社長　△△ □□ 　　　　　印

平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験

重点貨物輸出計画書（輸送タイプ③）

那覇港からの中古車(トラックを除く)の輸出が継続して見込めるため、以下のとおり重点貨物輸出計画書を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 車の種類、荷姿 | 車の種類：中古乗用車　　　　　　　　　荷姿：（ｺﾝﾃﾅ、非ｺﾝﾃﾅ） |
| 那覇港までの輸送ルート | （※仕入地が県外の場合のみ対象） |
| 当該貨物の過去3年間の輸出実績（台 or TEU） | 平成25年度 |  0台 |
| 平成26年度 | 0台 |
| 平成27年度 | 10台 |
| 今年度の輸出計画 | （仕向地）フィリピン | （仕向地毎の輸出量:台 or TEU）20台 | （輸出量合計）20台台 or TEU |
|  |  |
|  |  |
| 輸出ルート使用船舶(RORO、ｺﾝﾃﾅ) | コンテナ船：那覇 ～ 高雄 ～ マニラ |
| 平成29年度の輸出計画 | （仕向地）フィリピン | （仕向地毎の輸出量:台 or TEU）30台 | （輸出量合計）30台台 or TEU |
|  |  |
|  |  |
| 輸出ルート使用船舶(RORO、ｺﾝﾃﾅ) | コンテナ船：那覇 ～ 高雄 ～ マニラ |
| 3年後(平成31年度)に見込まれる輸出量 | （仕向地）フィリピン | （仕向地毎の輸出量:台 or TEU）50台 | （輸出量合計）50台台 or TEU |
|  |  |
|  |  |
| 輸出拡大に向けた取組等の実施状況 | 昨年度より現地代理店と共同して営業活動に力を入れている。 |
| 担　当　者 | 部署 | 営業部 | 役職・氏名 | 課長　□□△△ |
| 連絡先 | TEL：098（868）4544　　　FAX：098（862）4233E-mail：abc@def･･･ |

**◯その他提出書類**

* 輸出計画の説明補足資料（※表中の今年度から3年後(平成31年度)における想定輸出量の根拠となる具体的な説明補足資料）

提出先：社会実験事務局（株式会社　国建）　担当：赤嶺、上間　TEL：098-862-1109　FAX：098-861-4255

E-mail：kenji\_akamine@kuniken.co.jp　kazufumi\_uema@kuniken.co.jp

※記載内容について、後日、事務局よりお問合せをさせていただく場合がございます。

平成　　年　　月　　日

添付書類－2

那覇港管理組合

管理者　翁長雄志　殿

住　　所：

会 社 名：

代表者名：　　　　　　　　　　　　　　印

平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験

産業機械輸出計画書（輸送タイプ⑤）

産業機械を那覇港から輸出しますので、以下のとおり産業機械輸出計画書を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 機械の種類、荷姿 | 機械の種類：　　　　　　　　　　　　　　荷姿：（ｺﾝﾃﾅ、非ｺﾝﾃﾅ） |
| 那覇港までの輸送ルート | （※仕入地が県外の場合のみ対象） |
| 当該貨物の過去3年間の輸出実績（台･基or TEU） | 平成25年度 |  |
| 平成26年度 |  |
| 平成27年度 |  |
| 今年度の輸出計画 | （仕向地） | （仕向地毎の輸出量:台･基or TEU） | （輸出量合計）台･基 or TEU |
|  |  |
|  |  |
| 輸出ルート使用船舶(RORO、ｺﾝﾃﾅ) |  |
| 平成29年度の輸出計画 | （仕向地） | （仕向地毎の輸出量:台･基or TEU） | （輸出量合計）台･基 or TEU |
|  |  |
|  |  |
| 輸出ルート使用船舶(RORO、ｺﾝﾃﾅ) |  |
| 3年後(平成31年度)に見込まれる輸出量 | （仕向地） | （仕向地毎の輸出量:台･基or TEU） | （輸出量合計）台･基 or TEU |
|  |  |
|  |  |
| 輸出拡大に向けた取組等の実施状況 |  |
| 担　当　者 | 部署 |  | 役職・氏名 |  |
| 連絡先 | TEL：　　（　　）　　　　　　FAX：　　（　　）E-mail： |

**◯その他提出書類**

* 輸出計画の説明補足資料（※表中の今年度から3年後(平成31年度)における想定輸出量の根拠となる具体的な説明補足資料）

提出先：社会実験事務局（株式会社　国建）　担当：赤嶺、上間　TEL：098-862-1109　FAX：098-861-4255

E-mail：kenji\_akamine@kuniken.co.jp　kazufumi\_uema@kuniken.co.jp

※記載内容について、後日、事務局よりお問合せをさせていただく場合がございます。

平成　29　年　1　月　26　日

記入例

那覇港管理組合

管理者　翁長雄志　殿

住　　所：那覇市通堂町2-1 那覇ふ頭船舶待合所2階

会 社 名：○○株式会社

代表者印

代表者名：代表取締役社長　△△ □□ 　　　　　印

平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験

産業機械輸出計画書（輸送タイプ⑤）

産業機械を那覇港から輸出しますので、以下のとおり産業機械輸出計画書を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 機械の種類、荷姿 | 機械の種類：トラック、建設機械　　　　荷姿：（ｺﾝﾃﾅ、非ｺﾝﾃﾅ） |
| 那覇港までの輸送ルート | （※仕入地が県外の場合のみ対象） |
| 当該貨物の過去3年間の輸出実績（台･基or TEU） | 平成25年度 |  0M3 |
| 平成26年度 | 0M3 |
| 平成27年度 | 20M3 |
| 今年度の輸出計画 | （仕向地）フィリピン | （仕向地毎の輸出量:台･基or TEU）トラック　40M3 | （輸出量合計）50M3台･基 or TEU |
| フィリピン | 建設機械　10M3 |
|  |  |
| 輸出ルート使用船舶(RORO、ｺﾝﾃﾅ) | RORO船：那覇 ～ 高雄 ～ マニラ |
| 平成29年度の輸出計画 | （仕向地）フィリピン | （仕向地毎の輸出量:台･基or TEU）トラック　40M3 | （輸出量合計）80M3台･基 or TEU |
| フィリピン | 建設機械　40M3 |
|  |  |
| 輸出ルート使用船舶(RORO、ｺﾝﾃﾅ) | RORO船：那覇 ～ 高雄 ～ マニラ |
| 3年後(平成31年度)に見込まれる輸出量 | （仕向地）フィリピン | （仕向地毎の輸出量:台･基or TEU）トラック　60M3 | （輸出量合計）120M3台･基 or TEU |
| フィリピン | 建設機械　60M3 |
|  |  |
| 輸出拡大に向けた取組等の実施状況 | 昨年度より現地代理店と共同して営業活動に力を入れている。 |
| 担　当　者 | 部署 | 営業部 | 役職・氏名 | 課長　□□△△ |
| 連絡先 | TEL：098（868）4544　　　FAX：098（862）4233E-mail：abc@def･･･ |

**◯その他提出書類**

* 輸出計画の説明補足資料（※表中の今年度から3年後(平成31年度)における想定輸出量の根拠となる具体的な説明補足資料）

提出先：社会実験事務局（株式会社　国建）　担当：赤嶺、上間　TEL：098-862-1109　FAX：098-861-4255

E-mail：kenji\_akamine@kuniken.co.jp　kazufumi\_uema@kuniken.co.jp

※記載内容について、後日、事務局よりお問合せをさせていただく場合がございます。

平成　　年　　月　　日

添付書類－3

那覇港管理組合

管理者　翁長雄志　殿

住　　所：

会 社 名：

代表者名：　　　　　　　　　　　　　　印

平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験

H27年度輸出実績皆無証明書（輸出事業者）

平成　　年　　月　　日付けで提出いたします「平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験　事業計画書」における平成27年度輸出状況(実績)について、実績が皆無であることをここに証明いたします。

※各種提出書類に虚偽の記載内容など不正・その他不適切な行為等が明らかとなった場合は、補助金の交付を取り消しますこともあります。

平成　　年　　月　　日

那覇港管理組合

管理者　翁長雄志　殿

住　　所：

会 社 名：

代表者名：　　　　　　　　　　　　　　印

平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験

H27年度輸出実績皆無確認書（物流事業者）

上記企業による「平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験　事業計画書」における平成27年度輸出状況(実績)について、弊社取扱いの実績は皆無であることを確認いたしました。

提出先：社会実験事務局（株式会社　国建）　担当：赤嶺、上間　TEL：098-862-1109　FAX：098-861-4255

E-mail：kenji\_akamine@kuniken.co.jp　kazufumi\_uema@kuniken.co.jp

※記載内容について、後日、事務局よりお問合せをさせていただく場合がございます。

平成　29　年　1　月　27　日

記入例

那覇港管理組合

管理者　翁長雄志　殿

住　　所：那覇市通堂町2-1 那覇ふ頭船舶待合所2階

会 社 名：○○株式会社

代表者印

代表者名：代表取締役社長　△△ □□ 　　　　　印

平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験

H27年度輸出実績皆無証明書（輸出事業者）

平成 29 年 1 月 26 日付けで提出いたします「平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験　事業計画書」における平成27年度輸出状況(実績)について、実績が皆無であることをここに証明いたします。

※各種提出書類に虚偽の記載内容など不正・その他不適切な行為等が明らかとなった場合は、補助金の交付を取り消しますこともあります。

平成　29　年　1　月　27　日

那覇港管理組合

管理者　翁長雄志　殿

住　　所：那覇市○○○1-1-1

会 社 名：株式会社△△△△

代表者印

代表者名：代表取締役社長　○○ □□ 　　　　　印

平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験

H27年度輸出実績皆無確認書（物流事業者）

上記企業による「平成28年度 那覇港輸出貨物増大促進事業(荷主対象)社会実験　事業計画書」における平成27年度輸出状況(実績)について、弊社取扱いの実績は皆無であることを確認いたしました。

提出先：社会実験事務局（株式会社　国建）　担当：赤嶺、上間　TEL：098-862-1109　FAX：098-861-4255

E-mail：kenji\_akamine@kuniken.co.jp　kazufumi\_uema@kuniken.co.jp

※記載内容について、後日、事務局よりお問合せをさせていただく場合がございます。